

市政一般質問

市政一般質問は、議案質疑のほかに市政全般にわたって市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただすもので、定例会に限って行われます。今回は17人の議員が登壇し、市の考えを尋ねました。

6ページから14ページまで、登壇順におもな内容を掲載しています。

※各議員のタイトル下のQRコードを読み込むと、録画放送をご覧ください。

- 林 美行 議員**
市民のみなさんの声である市民意識調査から読み取るべきことは……………6 P
- 石田 浩司 議員**
多治見市の積極的な財政運営について……………7 P
- 片山 竜美 議員**
空き家活用の更なる充実で、地域で活躍する人財の移住定住と持続可能なまちづくりの推進を！……7 P
- 仙石三喜男 議員**
防災、平時の備え！について……………8 P
- 若尾 敏之 議員**
音羽小田線について……………8 P

- 獅子野真人 議員**
「やくならマグカップも」による町おこし……………9 P
- 三輪 寿子 議員**
安心して受診できるよう国民健康保険の改善を！…9 P
- 寺島 芳枝 議員**
誰もが安心して搾乳ができる環境づくりについて…10 P
- 奥村 孝宏 議員**
多治見市の上下水道の現状と今後について……………10 P
- 加藤 智章 議員**
「タイルの漢字制作」について……………11 P
- 黒川 昭治 議員**
多治見市の防災体制について……………11 P
- 玉置 真一 議員**
『環境と共生するまち多治見』環境基本計画について……………12 P
- 井上あけみ 議員**
各課間の連携で「第2次空き家等対策」の「結果良し」をめざそう！……………12 P
- 成田 康弘 議員**
環境美化を追求！ ごみ問題について～快適な生活環境、ゴミのないきれいな街づくり～……………13 P
- 吉田 企貴 議員**
人が集うまち、人が育つまちを目指して……………13 P
- 亀井 芳樹 議員**
子どもの権利条約について……………14 P
- 葉狩 拓也 議員**
多治見市の下水道は大丈夫か？～埼玉県八潮市の道路陥没事故をうけて～……………14 P

問 令和6年度市民意識調査の報告書が2月に発行された。市民が感じるまちの姿が表れた報告書を、今後のまちづくりにどう生かそうとしているのか、以下の質問をする。

答 令和2年と比べ、本市に「住み続けたい」が9・4%減少し、「できれば他の市町村に移りたい」は3・7%増加している。原因の分析はどのようか。

問 令和2年と比べ、本市に「住み続けたい」が9・4%減少し、「できれば他の市町村に移りたい」は3・7%増加している。原因の分析はどのようか。

答 令和2年と比べ、本市に「住み続けたい」が9・4%減少し、「できれば他の市町村に移りたい」は3・7%増加している。原因の分析はどのようか。



はやし よしゆき
林 美行

市民のみなさんの声で
ある市民意識調査から
読み取るべきことは



問 令和2年と比べ、本市に「住み続けたい」が9・4%減少し、「できれば他の市町村に移りたい」は3・7%増加している。原因の分析はどのようか。

答 令和2年と比べ、本市に「住み続けたい」が9・4%減少し、「できれば他の市町村に移りたい」は3・7%増加している。原因の分析はどのようか。

◆その他の質問
の在り方を問う



いしだ こうじ
石田 浩司

多治見市の積極的な
財政運営について



令和7年度の一般会計予算は過去最高額となり、積極的な市政運営が進められている点で高く評価する。特に、子育て世代や若い世代の支援策の拡充が求められる中、今後も予算を増やすべきと考える。そうした場合、今後の財政に与える影響について、以下の質問をする。

問 令和7年度予算における18歳までの医療費無償化および第2子以降3歳未満児の保育料無償化は本市の財政にどのような影響を及ぼすか。

答 【総務部長】 令和7年度予算において、18歳までの医療費無償化は、8363万7000円、第2子以降3歳未満児の保育料無償化は6644万2000円であるが、どちらも経常経費であり経費硬直率および経常収支比率を押し上げる要因となる。

問 令和6年度市民意識調査の今後力を入れてほしい施策の上位に、高齢者支援、道路環境の整備、学校教育の充実があるが、実質公債費率は、類似団体と比較すると大変良好であるため、起債により、これらの事業を実施できると思うが、いかがか。

答 【市長】 国・県と連携し、状況を把握しながら第8次総合計画に

のつとめて、健全な財政の中でしっかりと事業を進めていく。

また、市民意識調査の結果から、市が行っている事業について、市民の皆さまに周知されていないこともあるため、市民の皆さまの声を聴き、分析をしながら情報発信に努めていく。

問 令和8年度から予定されている中学生の学校給食費無償化にかかる費用は、どの程度見込んでいるか。

答 【総務部長】 年間約1億8000万円を見込んでいる。

問 今後、子育て世帯や若い世代を支援するための新たな政策を予定されているか。

答 【企画部長】 子育て支援として、病児・病後児保育や産後ケアの充実、令和8年度からは中学生の学校給食費無償化を実施する。また、先般基本合意した大学誘致により、まちのにぎわいや地域経済の活性化、次世代を担う人材の育成・定着を図り、若者・交流人口の増加を見込んでいる。大学誘致による本市への経済効果は、令和6年度時点の学生総数661名で試算した結果、全学部の移転後、1年目は47億円、2年目以降は毎年18億円の経済波及効果を見込んでいる。



かたやま たつみ
片山 竜美

空き家活用の更なる充実
で、地域で活躍する人材
の移住定住と持続可能な
まちづくりの推進を！



人口が減少する中で、「空き家・空き店舗」(以下、「空き家」という)対策は、喫緊の課題である。

今年度、経済建設常任委員会や会派で視察し、他市もこの課題に必死に取り組んでいるが、本市もそれに引けを取らないと感じた。

今後、さらに空き家の活用施策を推進することで、地域で活躍する人材の移住・定住や、人が人を呼ぶ持続可能な移住・定住施策を展開できると考え、以下の質問をする。

問 今住んでいる方の家を空き家にしていないための取り組みとして、相続に関することや空き家に関する補助金、相談場所などをまとめたマイホームに関するエンディングノートの多治見版を作成し、配布してはどうか。

答 【都市計画部長】 管理されていない空き家を発生させないための取り組みとして有効であると認識している。民間企業が作成するガイドブックの活用も含めて検討し、ノートを作成した場合には、セミナーや個別相談会で必要な方へ配布する。

問 空き家再生補助金は、新婚夫婦や子育て世帯をターゲットにしているが、空き家活用促進のため、対

象を拡大してはどうか。

答 【都市計画部長】 空き家再生補助金は、当初、市外の子育て世帯の移住を目的に始まった制度である。結婚新生活支援金や、令和7年4月から始まる「ちようどいいまち多治見定住応援補助金」など、移住・定住施策との整合や併用を含め、検討する。

問 移住する方が地域の特色を知り、不安なく過ごせるように、地域を案内するコーディネーターを募ってはどうか。

答 【企画部長】 地域コーディネーター事業は、リソースの配分として優先度が低い。子育て世帯の住まい探しは、インターネット検索が多く、その対応に注力していく。

問 視察した福岡県糸島市では、空き家活用推進補助金として、空き家・空き地バンクの登録などを条件に、家財撤去のための費用の一部をサポートするなどの制度を設けている。本市も、空き家・空き地バンクの登録を推進する制度を設けてはどうか。

答 【都市計画部長】 家財撤去などの補助については、他の自治体の事例を参考に、調査研究をしていく。



せんごくみ き お
仙石三喜男

防災、平時の備えについて



南海トラフ巨大地震の発生が懸念される中、自治体および地域が平時の備えとして推進し、準備しておきたい事項について最近の事例を踏まえ以下の質問をする。

問 地域の自主防災組織の現状はどのようなか。

答 【企画部長】 自主防災組織は、446町内中363町内が編成しているが、災害時に実質的に機能するかという課題認識を持っている。

問 防災士の活用により、地域防災力の向上を図る取り組みを展開しているかがか。

答 【企画部長】 多治見市防災士の会で検討した結果、D-I-G訓練（災害図上訓練）などを通して防災に興味を持ってもらう取り組みを地域で推進するため、今後、防災士が指導者となって地域で行われる訓練に入っていく予定である。

問 市の努力義務として令和5年度より本格着手されている、当面の対象者1917名の避難行動要支援者の個別避難計画作成の進捗状況はどのようか。

答 【企画部長】 19の区で作成完了、5の区で作成中、21の区で令和7年度中の完成を目指す。作成した個別避難計画の平時の活

問 用と更新はどのようか。

答 【企画部長】 地域での見守りのほか、避難訓練で活用する。更新は、令和8年度から実施する。

問 東濃地域に防災庁の誘致を目指すという岐阜県知事発言について、多治見市への誘致を積極的に表明してはどうか。

答 【市長】 情報収集しながら状況を注視する。

問 【企画部長】 国の防災庁設置準備アドバイザー会議で議論が進んでおり、国、県の動きを注視する。災害時の断水対策として、携帯トイレ、災害備蓄用洗剤、歯磨きシートの家庭での備蓄を促進してはどうか。

答 【企画部長】 携帯トイレは家庭での備蓄を促進しており、災害備蓄用洗剤、歯磨きシートも今後おとどけセミナーなどで紹介する。家庭への購入費支援はないが、地域の備蓄として自主防災組織が行うものは購入費の一部を補助する。



自主防災活動の手引き



わか お としゆき
若尾 敏之

音羽小田線について



都市計画道路「音羽小田線」の改良事業については、なかなか完成の目途が立たないが、以前から安全面で心配のあるガード下付近の歩道については、子どもを含む歩行者が安全安心に通行できるように先行して整備していただきたいとの思いから、道路改良事業の進捗状況と今後の展望について、以下の質問をする。

問 事業の進捗状況はどのようか。

答 【建設部長】 令和2年度に事業着手し、令和4年度から5年度にかけてJ-R東海による立体交差部の地質調査および設計検討を行った。

その中で既存道路に埋設されている上下水道、電気、ガス、通信などの管やケーブルを事前に移設しなければ工事ができないことが判明した。その結果、事業期間の延長と事業費の増額が見込まれることとなった。

現在、現行の道路計画に加えて、考えうる別のルート案を抽出した上で、それぞれについて技術面、事業費、実現性、地域の安全対策などを総合的に比較検討し、精査している段階である。

すべての案には、それぞれ課題があり、大変難しい判断となるため、慎重に検討しているところで

問 事業の長期化が予想される中、歩行者等の安全対策について、先行して実施することはできないのか。

答 【建設部長】 歩行者の安全対策などの視点を考慮して、現在、道路計画の再検証を実施している。ガード下から上野町の五差路交差点までの歩道は、見通しが大変悪く、車の通過スピードも速く、大変危険な状況であることは承知しているため、早い段階で対策できないか現在検討中である。

問 地域住民への周知の予定はどのようか。

答 【建設部長】 当事業の道路計画および整備方針が決定した後に、説明を行う予定である。

問 よりよい解決策を見つげるために、市長にも登校時間帯に現地で見学を確認していただきたいと思うが、いかがか。

答 【市長】 しっかりと現場の状況を確認させていただく。歩行者の安全対策を十分考慮した上で、いち早く事業をスタートさせていきたい。



獅子野 真人

「やくならマグカップも」による町おこし



本市を舞台とするアニメ「やくならマグカップも」(以下「やくも」)は、多治見市の魅力を国内外に発信する強力なツールである。また、(一社)アニメツーリズム協会が発表している「訪れてみたい日本のアニメ聖地88」に3年連続で選出されている。観光誘客など経済効果が大きい聖地巡礼で、街をさらに活性化させるために以下の質問をする。

問 市として「やくも」を活用した町おこしをどのように考えているのか。

答 【経済部長】本市をPRする上で、重要なコンテンツである。地域密着型の作品であるため、地元を巻き込んで継続的な町おこしにつながるかと考えている。

問 これまでの取り組みはどのようなか。また、地域活性化の観点からの評価はどのようであったか。

答 【経済部長】市内各所で看板、ポスターなどの掲出やイベントの開催、市内飲食店を巡る「やくもコレクトラリー」を実施した。令和7年3月22日には、聖地巡礼ツアー、「やくも」劇場版の上映、およびトークイベントの開催を予定している。

これらの取り組みにより、今ま

でにない客層(アニメファン)が本町オリベストリートや市内各所を訪れるようになった。また、「やくもコレクトラリー」では、飲食店の売り上げに200万円、250万円寄与したと推計されるほか、観光客が市内を周遊し、様々な場所でお金を使ったことで、地域の活性化につながったと考える。

問 「訪れてみたい日本のアニメ聖地88」は、国内外を問わず、一般の方の投票で選出される。

答 【経済部長】今年10万票以上の投票があり、国内51%、海外49%の投票比率であったため、約5万人の海外の方が、日本のアニメ聖地に興味を持つていると予想できる。その点も含めた今後の取り組みはどのようなか。

問 「やくも」から生まれた「全国やくもの甲子園」を通じて、全国の高校生に本市をPRしていくとともに、市内の飲食店を活用したスタンラリーの実施などにより、国内外からの聖地巡礼につなげていく。

答 【経済部長】「やくも」をさらにワンランク上に成長させたいという強い気持ちで取り組んでいく。



三輪 寿子

安心して受診できるよ
う国民健康保険の改善を!



令和6年12月2日に「紙の保険証」の新規発行が停止し、マイナ保険証に一本化されたが、全国では受診した人の4分の3がマイナ保険証を利用しておらず、登録を解除する方も増えている。市民が安心して医者にかかることができるよう、以下の質問をする。

問 保険料滞納者に発行されていた短期被保険者証が廃止されたが、これに変わる措置はどのようなか。

答 【市民健康部長】短期被保険者証の対象者は、令和6年9月の更新時に、令和7年12月1日が有効期限の一般の健康保険証に切り替え、交付している。

問 令和6年9月の厚生労働省の通知では、特別療養費の支給について、保険料を払えない特別な事情の有無を把握し、「保険料の減免・徴収猶予」制度の活用や、生活保護や多重債務などの相談窓口を紹介するよう要請しているが、本市の対応はどのようなか。

答 【市民健康部長】これまでも関係課との情報共有や連携を通じて相談機会を確保してきた。短期被保険者証の廃止に伴い、今後は滞納者との接触機会が減少するため、よりきめ細かく滞納者の状況把握と対応に努める。

問 未就学児の被保険者均等割額の軽減について、軽減措置を義務教育の年齢まで拡大した場合、財政負担はどのようなか。

答 【市民健康部長】本市の負担は、約1250万円の増額になると試算しているが、市の一般財源での対応となるため、実施予定はない。子育て施策や少子化対策を前提とすれば、約1250万円の一般財源を投入することは妥当だと思いが、いかがか。

問 未就学児の均等割額軽減措置は、国が2分の1、県および市がそれぞれ4分の1を負担しており、制度を変更する予定はない。

問 第2回国民健康保険事業の運営に関する協議会で、令和8年度から保険料の仮算定をなくし、本算定のみで計算する案が示された。保険料の総額は同じでも、月々の保険料負担が増えて支払いが困難になり、滞納する方が増えない心配するが、いかがか。

答 【市民健康部長】市民にとって制度がわかりやすくなることも、事務効率の改善や経費節減も期待ができる。協議会へは諮問段階であり、今後パブリックコメントの実施や、全員協議会でも説明しながら、決定をしていく。



寺島 芳枝

誰もが安心して搾乳ができる環境づくりについて



女性が出産後、安心して社会参画が... 健康に活動するためにも、社会全体が...

授乳室でも搾乳しやすい工夫や職場における搾乳など、必要な方が安心して搾乳できる環境づくりに取り組むべきと考えるが、いかがか。

【市長】働きながら子育てしている方も含め、誰もが安心して出産や子育てができる環境づくりが重要である。

【神奈川県】では、搾乳できることを示すマークが作成され、ホームページからダウンロードできる。多治見市においても授乳室への掲示を提案するが、いかがか。

【福祉部長】授乳室のある市有施設から順次掲示していく。

【福祉部長】企業や商業施設に働きかけていく。

【福祉部長】イベント等の際にテントの中でおむつ替えや授乳、搾乳ができる移動式の赤ちゃんの駅(赤ちゃんテント)の導入、貸出を提案するが、いかがか。

【福祉部長】導入自治体では稼働状況が低いことを踏まえ、本市での導入予定はない。授乳室などを無料提供する岐阜県の赤ちゃんステーション事業に市内28施設が登録されており、引き続き市内事業者にも周知し協力を求めていく。また、市として新たに公共施設を建築、改修する際には、必要に応じて授乳室を設置し、安心して出産や子育てができる環境づくりを整えていく。

【福祉部長】今後の時代の要請を鑑みて判断する。

【福祉部長】今後の時代の要請を鑑みて判断する。



授乳室で搾乳ができることを示すシンボルマーク(神奈川県作成)

◆その他の質問項目
消防団員の健康管理と団員募集について



奥村 孝宏

多治見市の上下水道の現状と今後について



1月28日に発生した埼玉県八潮市の道路陥没事故は地下埋設下水道管の老朽化から発生したと報道されている。全国どこで起きてもおかしくない事故であることから、本市において埋設されている水道管・下水道管について、以下の質問をする。また、難航している車両運搬者の救出についても質問する。

【水道部長】水道管は、埋設距離が約730kmで、管種は主に、ダクタイル鋳鉄管、塩化ビニール管、ポリエチレン管。下水道管は、埋設距離は約670kmで、管種は主に、陶管、塩化ビニール管、鉄筋コンクリート管である。

【水道部長】下水道における陥没は、令和3年度に池田下水処理場内で、令和5年度に虎渓山町の県道で発生した。原因は、下水道管内の硫化水素ガスによる腐食により鉄筋コンクリート管が破損し、土砂が管内に流入したことによるものである。

【水道部長】水道管については、主に漏水調査を古いものから順番に行っている。令和5年度の調査延長

【水道部長】水道管については、主に漏水調査を古いものから順番に行っている。令和5年度の調査延長

【水道部長】水道管については、主に漏水調査を古いものから順番に行っている。令和5年度の調査延長

【水道部長】水道管については、主に漏水調査を古いものから順番に行っている。令和5年度の調査延長

【水道部長】水道管については、主に漏水調査を古いものから順番に行っている。令和5年度の調査延長

【消防長】毎年、特別救助隊により、低所救助事業を想定した訓練を実施しており、救出方法の検証を重ねて災害対応能力の向上に努めている。近隣市、東濃4市、県内消防本部と消防相互応援協定や覚書を締結(締結件数18件)し、相互の応援体制を確立している。

【消防長】消防力の整備指針(消防庁告示)に基づく本市の充足率は56.7%である。

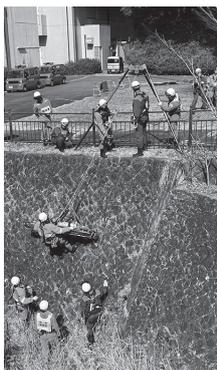
【消防長】消防力の整備指針(消防庁告示)に基づく本市の充足率は56.7%である。

【消防長】消防力の整備指針(消防庁告示)に基づく本市の充足率は56.7%である。

【消防長】消防力の整備指針(消防庁告示)に基づく本市の充足率は56.7%である。

【消防長】消防力の整備指針(消防庁告示)に基づく本市の充足率は56.7%である。

【消防長】消防力の整備指針(消防庁告示)に基づく本市の充足率は56.7%である。





かとう ともあき
加藤 智章

「タイルの漢字制作」
について



タイルは古代エジプト文明以来、人類に欠かせない建築資材として発展してきた。大正11年4月12日、全国タイル業者大会が開催され、これまで化粧煉瓦、貼付煉瓦、貼瓦、敷瓦など、さまざまな名称で呼ばれていたものが、「タイル」に統一された。タイル業界が不況の中、いま一度タイルの存在感と理解を国内に広めるために「タイル漢字」を制作し、地域産業の活性化につなげるために、以下の質問をする。

問

タイルにより関心を持ってもらうために「タイル漢字」を公募することについて、いかがか。また、「タイル漢字」の選定に当たり、広く情報を周知させる上での支援は可能か。

答

【経済部長】「タイル漢字」の制作は、タイル業界が主体となつて「タイル漢字」を公募すると聞いてお



問

「タイル漢字」が決定した場合、本市の観光・文化施策に活用する意向はあるか。

答

【経済部長】決定された「タイル漢字」をタイル業界が積極的に活用するのであれば、「タイル漢字」を普及させるため、本市としても業界としっかり連携をしてPRなどをを行い、産業振興や観光に活用していく。

タイル漢字とは、下記例のように、当て字を使って「タイル」と読ませることをいいます。

タイル 化粧煉瓦	タイル 陶板	タイル 陶瓦
其処はホテル風に直ぐ洗面所と風呂場で、大理石のように見える化粧煉瓦を敷き詰めて、白々とした西洋風呂が一つ、大姿見の前には、一番ハイカラな男の七つ道具までが取り揃えてある様子です。	RADIOの拡声に通行人の全部が足をとどめ、薬病と貧困の男女から異臭が発散し、青絵の模様の陶板を張った無気味きわまる住宅建築に教養のない顔が出入し、この…	それを彼は四方の壁や、剥げ落ちた漆喰しっくいや、庭に転がっている煉瓦れんがや陶瓦タイルの破片かけらの上に読んだのだ。家屋と庭園の一切の歴史は、それらのものの上に記されていた。
参照：「高級クラブ（全）」麻理社 新巻線クラブ第七巻 歌の夢 野村胡堂	参照：「語る地平線（下）」敬道文庫、敬道書店 しゅう・あはうい！ 谷原次	参照：「紅い花」アセア・ロド・ミハイロヴィチ 著（中） 原題：K P A C H M H H Ц E T O K 訳：神西清

<https://tuirigana.info/> タイル



くろかわ しょうじ
黒川 昭治

多治見市の防災体制に
ついて



国内において甚大な自然災害が多発しており、防災意識が高まっている。こうした中で、防災体制の確保や防災訓練の実施促進による住民の意識向上など、地域防災力向上の取り組みが進み、新年度予算案で個別避難計画や耐震診断促進事業などしっかりと事業計画もされ、感謝している。

その防災対策の一つで、災害時、最初に住民が必要とする防災倉庫について、以下の質問をする。

問

防災倉庫の設置場所に基準はあるか。

答

【企画部長】各校区に救助用資機材を配備した倉庫を設置している。また、地域防災計画に基づき、避難生活に必要な物資などを備蓄した倉庫を指定避難所の近くに設置している。

問

防災倉庫の備蓄品は一律ではないが、何を基準に決めているのか。

答

【企画部長】標準モデルを定め、防災倉庫更新時に不足する備蓄資機材を追加で整備している。

問

避難所にある非常食などの数量は、避難所ごとの差が少ない。避難者数をどのように想定しているか。

答

【企画部長】最大の避難者数となる

問

市之倉小学校区における防災倉庫の食糧などの備蓄数は、住民の約半数の1食分である。そのため、自主防災組織支援事業補助金を活用し、区所有の防災倉庫を設置し、非常食の数を増やした。当補助金の制度は、補助額や申請回数などに制限があるが、見直しの予定はあるか。

答

【企画部長】令和7年度に自主防災組織支援事業補助金交付要綱を見直す予定である。これまでの実績を参考に、補助内容を検討する。

問

防災倉庫は維持費がかかるが、固定資産税の減免やそれに代わる補助などはできないか。

答

【企画部長】現在は減免を中心に考えており、それに代わる補助は検討していない。

問

【総務部長】公共の用に供する公民館や集会場などの敷地内に設置された防災倉庫は課税免除の対象となる。対象となるかは、実際に設置物を確認して判断する。

答

【総務部長】公共の用に供する公民館や集会場などの敷地内に設置された防災倉庫は課税免除の対象となる。対象となるかは、実際に設置物を確認して判断する。



たまおき しんいち
玉置 真一

「環境と共生するまち 多治見」環境基本計画 について



多治見市の環境施策を総合的かつ体系的に推進するための基本となる多治見市環境基本計画の取組について、以下の質問をする。

問 令和6年度で期間満了となる第3次計画の総括はどのようなか。

答 〔環境文化部長〕ほとんどの事業が目録達成または目標以上で、施策全体にわたって概ね達成できたことと評価。特に、住宅への新エネルギーシステム設置補助、市有施設への太陽光発電設備の設置及び照明のLED化、打ち水イベントやゴーヤの苗の配布等の夏の暑さ対策、土岐川観察館による小中学生の河川体験、市民団体と連携した緑化などを推進した。

問 令和7年度から始まる第4次計画の取組内容はどのようなか。

答 〔環境文化部長〕第3次計画を引き継ぐとともに、新たな取り組みとして、プラスチック製ごみの分別収集、東濃3市ごみ焼却施設整備の検討、行政手続のオンライン化、ペーパーレスの推進などがある。また、2030年度のCO₂排出量の削減目標を2013年度比47%削減とする目標を掲げた。

問 市民・事業者・市の三者による具体的な取組はどのようなか。

答 〔環境文化部長〕環境フェアでは市民団体などで構成する実行委員会が企画から運営まで参加し、市民団体や事業者間での交流が進み市民から市民への啓発につなげて

問 プラスチック製ごみの分別収集の検討状況はどのようなか。

答 〔環境文化部長〕プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律が2022年4月に施行されたことから早期の検討が必要と認識している。収集の方法、リサイクルの方法についてコストを含めて検討している。

問 下水汚泥の有効利用についての考えはどのようなか。

答 〔市長〕今年度から下水汚泥の堆肥化に取り組んでいる。東濃3市ごみ焼却施設整備の議論の中では下水汚泥は各市で処分することになっているもの、今後、全庁的な課題として関係部局が連携して取り組んでいく。

※多治見市、安城市、新城市、掛川市、飯田市の5市による環境施策に関する連携事業



市内で見られる小さな仲間たち（撮影：玉置真一）



いのうえ
井上あけみ

各課間の連携で「第2次空き家等対策」の「結果良し」をめざそう！



令和7年度からの第2次空き家等対策計画では、居住誘導区域の空き家の実態調査を行い、リフォーム可能か、除却すべき住宅かをランク付けし、市内の賃貸住宅から活用可能な住宅への住み替え支援も行う予定と聞いた。当該計画の所管である都市政策課と課題解決に向けた各課との連携について、以下の質問をする。

問 これまで婚活事業を行ってきたくらし人権課との連携はどのようなであったか。

答 〔環境文化部長〕令和6年度から結婚新生活支援金の交付を始めたのを機に、企画防災課を含む3課で連携会議を実施。問い合わせには、最も有利な補助金を提案している。

問 結婚新生活支援（家賃、リフォーム費用、引越し費用等に上限60万円補助）と、空き家再生補助金（取り壊し、リフォーム費用に上限75万円補助）の併用は可能か。

答 〔環境文化部長〕リフォーム費用は空き家再生補助金、引越し費用は結婚新生活支援金を申請するなど、併用は可能である。

問 市営住宅への新婚世帯の入居実績はどのようなか。また、新婚世帯へ

問 空き家などに関する様々な課の補助メニューを体系的にまとめたものを作っていたいただきたいが、いかがか。また、空き家などに関わる様々な事業の所管課が連携できるよう、調整を「人口対策戦略室」に担っていただきたいが、いかがか。

答 〔建設部長〕ここ3年間は、新婚世帯の入居実績はない。家賃補助は考えていない。

問 都市計画部長 耐震診断、除却、改修など空き家に関する各種補助メニューがあるが、将来どうしたいのかをお聞きした上で、最適な補助メニューを案内している。今後は、それらをまとめたチラシの作成を予定している。

答 〔企画部長〕移住定住希望者には、補助金も含め様々な支援をガイドブックに掲載、PRしている。希望者のニーズを相談の中で把握し、最適な制度を紹介するよう努めていく。

◆その他の質問項目

国の学校給食無償化の動向を踏まえ、どう対応するのか？



なりた やすひろ
成田 康弘

環境美化を追求！
ごみ問題について
快適な生活環境、ゴミの
ないきれいな街づくりを



近年、環境問題が深刻化し、特にごみ問題は、産業廃棄物だけではなく、生活環境にも関わる重要な課題である。市内の環境美化とごみ問題の現状を踏まえ、快適な生活環境ときれいなまちづくりを実現するため、以下の取り組みと課題について、以下の質問をする。

問 本市の不法投棄の現状と課題について、どのようなか。

答 【環境文化部長】 不法投棄の対策として、市内の監視・回収パトロールを業務委託で実施し、通報にもその都度対応している。令和5年度は、環境課では52件程度対応した。業務委託のパトロール実施日数は、昼間192日、夜間15日。

問 本市における不法投棄量、件数の推移はどのようなか。

答 【環境文化部長】 対応した件数は、令和3年度は69件、令和4年度は61件、令和5年度は52件、回収量は、令和3年度と令和4年度は4・4トン、令和5年度は4・0

トンであった。悪質なものは警察と連携し、対処している。

問 過去の一一般質問で、ごみ出し困難者を対象とした戸別収集についての質疑に対し、他市の事例を参考にしながら実施に向けて制度設計をしていくと答弁されたが、その後の進捗状況はどのようなか。

答 【環境文化部長】 戸別収集については、対象者の要件、実施体制や予算、地域福祉協議会や福祉サービスとの関係など検討を始めたところである。

問 戸別収集について、費用や収集業者との調整、人員体制の確保など、実施に向けた具体的な課題はどのように整理されているのか。

答 【環境文化部長】 費用や収集体制の確保などが大きな課題である。特に、ニーズの把握や利用要件について関係課と協議しながら検討をしている。



よし たか
吉田 企貴

人が集うまち、人が育つまちを目指して



本市の本質的な課題の一つである人口減少にいかに向き合うか。特に、人口減少が確実かつ予想以上に速い速度で進行している現状に鑑み、いかにそれに「順応」していくのかという観点で、以下の質問をする。

問 居住人口の減少に歯止めがかからない以上、本市に訪れる人口によって経済や都市機能を維持していくことが求められるが、今後の展望と戦略は。

答 【企画部長】 企業誘致やビジネスプランコンテスト、民泊施設整備支援などで市外から企業など呼び込み、来訪者増加につながる取り組みをしてきた。今後も継続する人口減少を見越して、公共施設の統廃合を進める必要があるが、進捗状況をどう分析しているか。

問 統廃合を進める必要があるが、進捗状況をどう分析しているか。

答 【企画部長】 第2次公共施設適正配置計画では、令和4年度までに床面積35%の圧縮を目標としていた。令和5年度末までで1・14%を削減した。本計画に基づき、施設の統廃合を進める。

問 交流人口を増やすという観点からも、教育施設の充実や、教育機会の確保は極めて重要であるが、今後の展望はどのようなか。

答 【企画部長】 大学移転に関し、中京学院大学と基本合意に至った。大学誘致による若者の流入で人口増が見込まれ、新たな消費や需要

問 が生じることで企業などの進出を誘発し、来訪者の増加が期待できる。校区によっては、将来児童数の激減が見込まれ、複式学級や、学校の統廃合を迫られる状況に直面しつつある。昨年6月議会において小学校の在り方について地域と議論を始めるかと答弁いただいたが、進捗はどうか。

答 【教育長】 当初はシンポジウムのようなものを開催することを考えていたが実現できなかった。一方で、地域の会合などに出席する際に努めて児童数の減少について話題に出したが、驚かれることが多かったもののが多かった。強い危機感を持ってはいるので、新年度ではもう少し突っ込んだ話をしたい。

令和6年4月1日現在の校区別・学年別人口

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1
R12の学年	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
養正	33	48	58	47	41	59	56
精華	104	115	124	139	140	139	140
共栄	19	13	22	20	27	33	24
昭和	44	39	49	47	37	37	42
小泉	72	82	95	104	90	102	129
池田	35	37	44	43	37	46	37
市之倉	6	12	13	10	15	26	32
滝田	30	28	37	43	45	68	48
南桜	12	15	20	22	19	30	17
根本	41	56	67	65	57	68	68
北栄	15	39	33	34	41	55	49
臨之島	9	15	21	21	20	26	32
笠原	49	46	37	56	58	38	56
合計	469	545	620	651	627	727	730

※HPより島田作成

◆その他の質問項目
環境愛岐丘陵都市間協力体制の構築について



かめい よしき
亀井 芳樹

子どもの権利条約について



子どもの権利条約は、1989年に国際連合で採択され、日本は1994年に批准した。多治見市では平成15年9月に多治見市子どもの権利に関する条例を制定し、20年が経過した。第4次多治見市子どもの権利に関する推進計画の策定が進められる中、多治見市における取り組みについて、以下の質問をする。

問 第4次推進計画と第3期たじみ子ども未来プランの連携はどのようか。

答 【環境文化部長】今までも連携してきたが、第4次推進計画からは両計画の一本化に向けて連携をさらに強化する。

問 第4次推進計画の策定にあたり子どもの意見をどのように反映させているのか。また、子どもが地域社会の一員として意見を表明しやすくするための取り組みは。

答 【環境文化部長】子どもの権利に関するアンケートで子どもたちの意見を聞いている。また、毎年子ども会議を開催するほか、総合計画策定や子どもが利用する施設を建設する際には子どもの意見を聞く場を設けている。

問 具体的に計画に反映された子ども

答 【環境文化部長】個別の計画に直接反映されたものはないが、太平公園内の看板設置や、地球村「秋祭り」内でのイベント開催などが、子どもたちの意見により実現された。

問 離婚後も父母双方が子どもの重要な決定に関与できる「共同親権」が、令和8年までに導入される。子どもの意見を尊重しながら親同士の協力を促すための支援策など、導入に向けた対応は。

答 【福祉部長】離婚相談などの際には、親権の選択も含め子どもの権利を第一に考え、父母で十分協議を重ねるよう促すとともに、必要に応じ制度の案内をする。制度の導入後も、引き続き子どもの意見を尊重した選択ができるよう、各家庭に寄り添った支援を行う。

問 相談件数の増加が予想されるが、どのような体制を整えるのか。

答 【福祉部長】令和6年4月に設置したこども家庭センターで、子育て世帯に対する包括的な支援体制を強化している。各世帯が抱える複雑な課題に対処できるよう関係機関との連携を強化し、対応する体制を整えている。



はがり たくや
葉狩 拓也

多治見市の下水道は大丈夫か？
〜埼玉県八潮市の道路陥没事故をうけて〜



1月28日に埼玉県八潮市で発生した下水道管破裂に起因する道路陥没事故は、下水道管の老朽化が原因に挙げられており、本市においても同様のリスクが潜んでいる可能性がある。全国的に下水道管の老朽化が進み、適切な維持管理や更新が求められる中、本市における下水道事業の現況、長寿命化の取り組みなどについて、市の見解を伺う。

問 本市に敷設されている下水道管の経過年数はどのようか。

答 【水道部長】0〜9年が約6.6%、10〜19年が11.6%、20〜29年が22.5%、30〜39年が30.1%、40〜49年が25.3%、50年超が約3.9%である。

問 多治見駅の北側は、分流式（汚水と雨水の管を分ける方式）の口径の大きい管が敷設されていると思うが、腐食の原因となる硫化水素ガスが発生しやすい箇所などは把握されているのか。

答 【水道部長】本市の場合、変化点にマンホールを必ず設置し、汚物等の停滞状況を点検することとしている。

問 老朽化対策（長寿命化）の実施状況はどのようか。

答 【水道部長】重要な幹線等に位置づけられる下水道管は、延長約

12.9kmのうち51kmが耐震化されており、耐震化率は40%。市内全域での下水道管渠は、総延長約670kmのうち約244kmが耐震化されており、耐震化率は約36%である。

問 計画どおり進んでいるのか。

答 【水道部長】全国的に下水道施設の老朽化対策が課題となっており、国の補助金が分配されず、予定どおり進んでいない。

問 老朽化対策を進めるため、計画的な予算や人員の確保が重要であるが、次期下水道事業経営戦略（計画期間10年間）の開始時期はいつか。

答 【水道部長】令和7年度からである。次期戦略で注目すべき点はあるか。

問 【水道部長】施設の耐震化、長寿命化のための財源の確保が大きな課題であり、使用料改定も視野に収入を増やすための方法を検討しなければならぬと考えている。

問 人員の確保については、いかがか。

答 【水道部長】多分に漏れず本市も技術職員の採用に苦慮しているが、工夫をしながら、しっかりと確保していきたい。